

NACCS業務講習会 航空編

【輸出通関業務】

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

2024年3月

目次

● 輸出業務フローについて

- 輸出業務フロー(輸出ストレート貨物) 4
- 輸出業務フロー(輸出混載貨物)..... 5

● 輸出申告業務について

- 輸出申告の基本フロー.....7
- 輸出申告事項呼出しについて.....8
- 輸出申告事項登録について.....11
- 輸出申告について.....17
- 輸出申告訂正業務フロー..... 19
- 輸出マニフェスト申告訂正業務フロー.....20
- 輸出申告前の訂正について.....21
- 輸出申告後の訂正について.....22
- 輸出許可後の訂正について.....29
- 審査・検査について.....30
- 申告添付登録について.....31
- 輸出者コードについて.....33
- 海外仕出人・仕向人コードについて.....34

● 申告先官署の変更について

- 輸出申告後の申告先官署の変更について.....36

● 主な照会業務

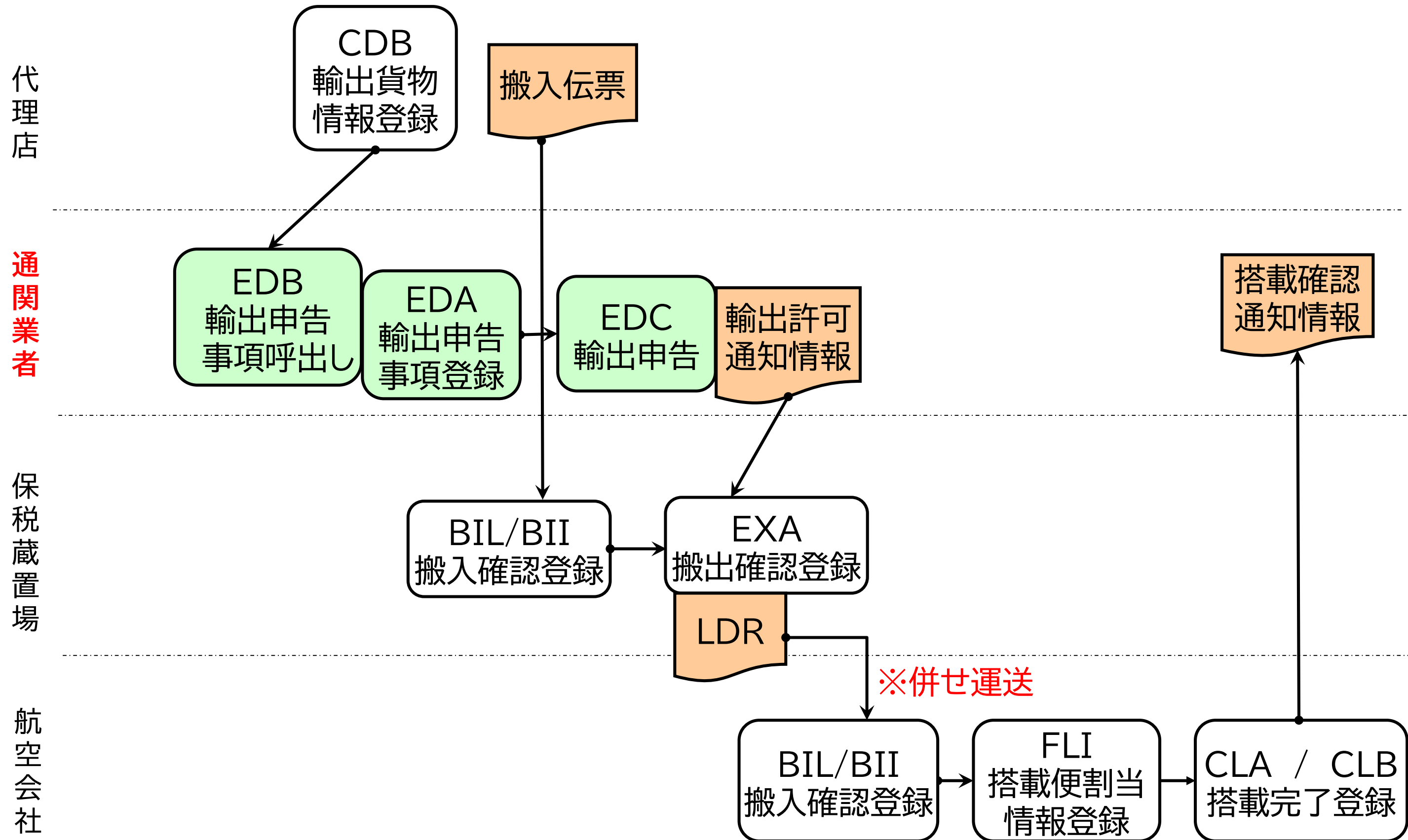
- 輸出申告等照会について.....38
- 輸出申告等一覧照会について.....40
- 輸出貨物情報照会について.....41
- 輸出入者情報照会について.....44

● 輸出入申告関連共通業務について

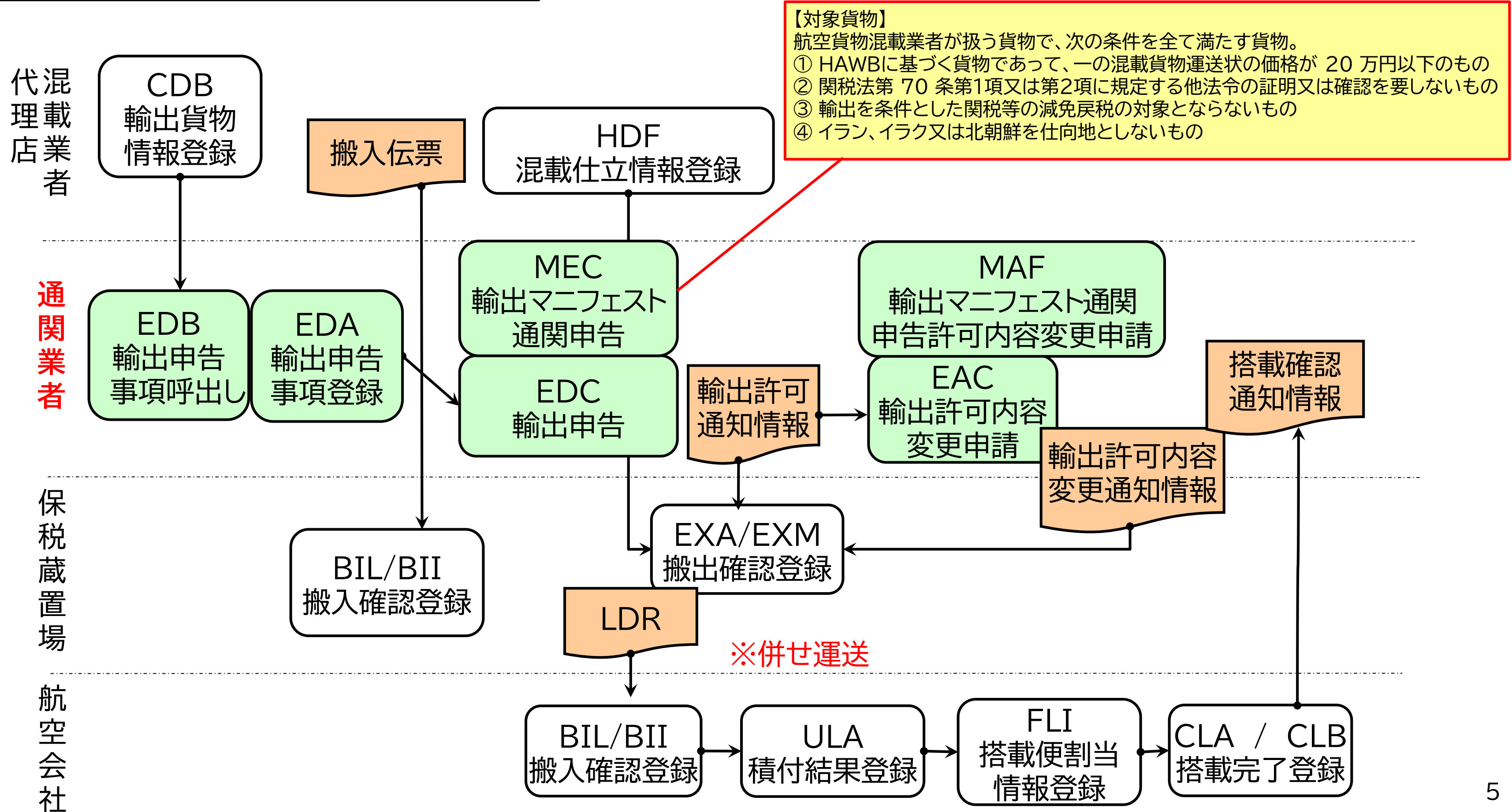
- 貨物取扱業務一覧.....46
- 見本持出業務一覧.....48

輸出業務フローについて

輸出業務フロー(輸出ストレート貨物)



輸出業務フロー(輸出混載貨物)

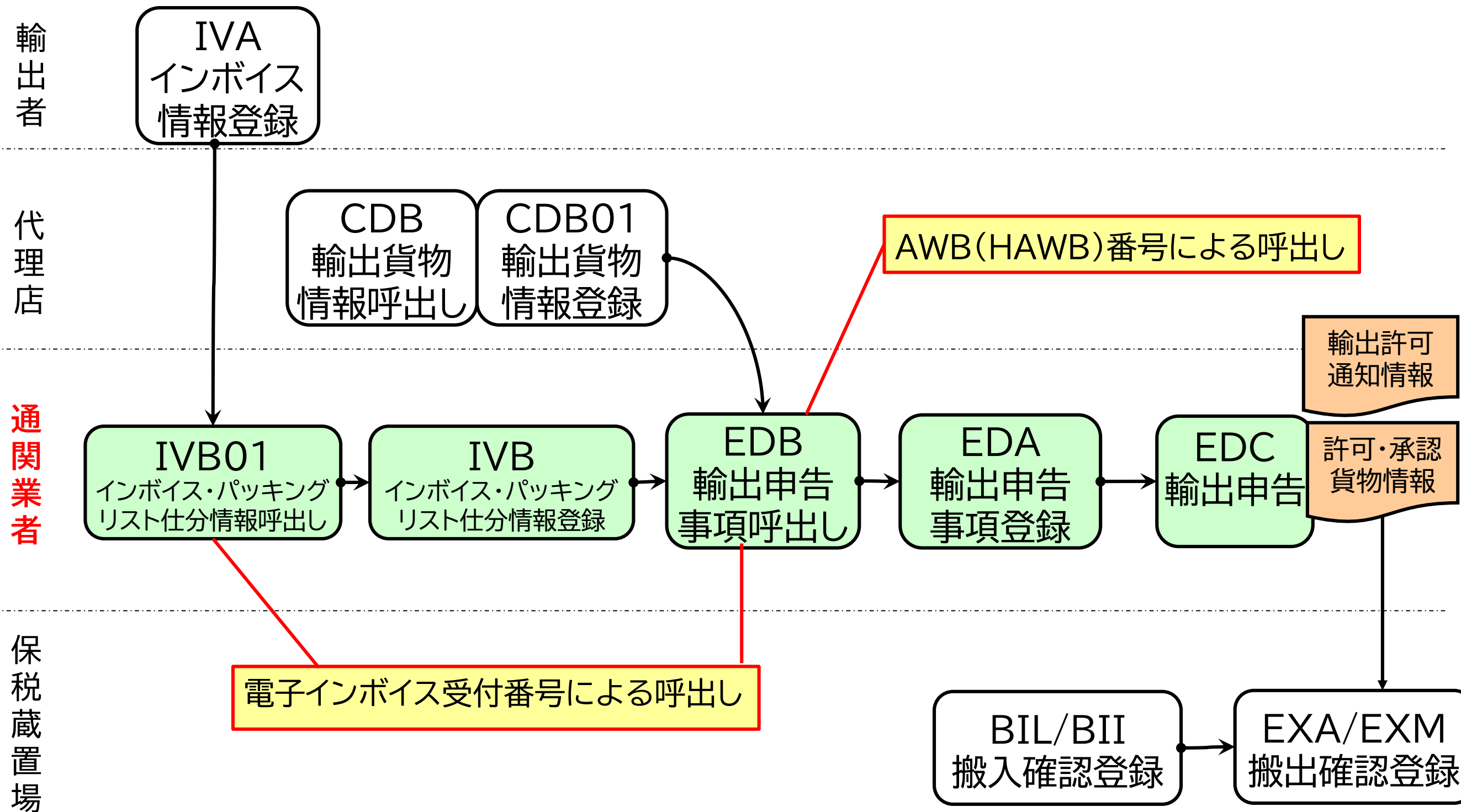


輸出申告業務について

輸出申告の基本フロー

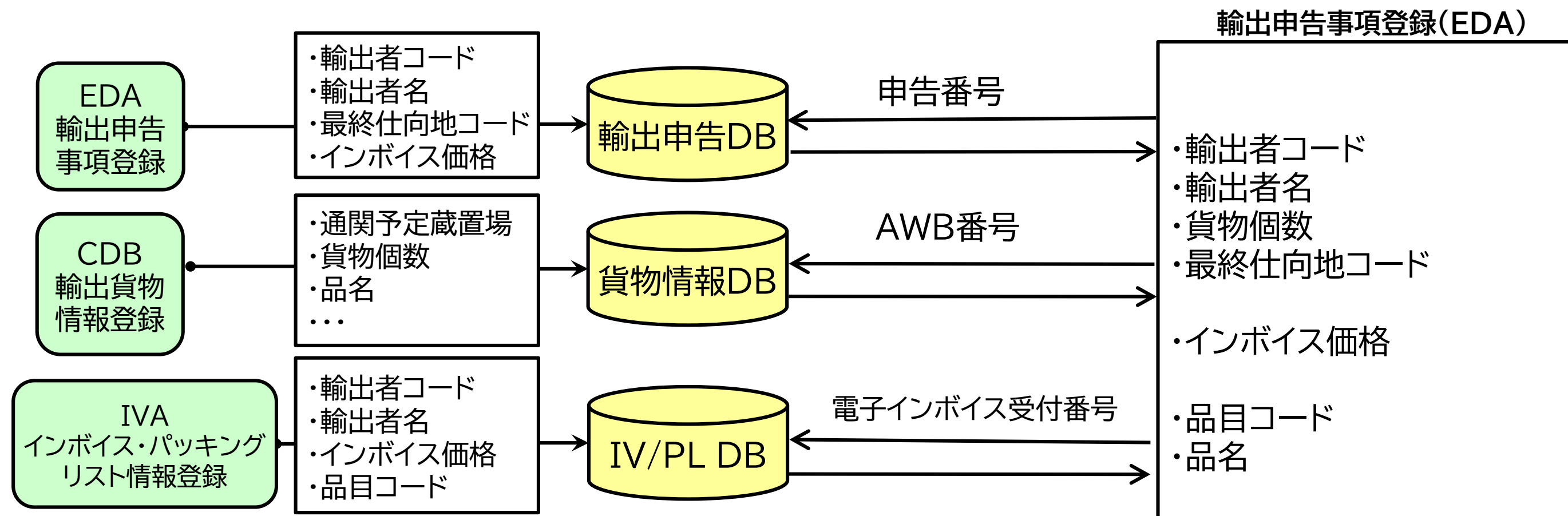
輸出申告業務の流れ

輸出申告は、搬入前・搬入後のどちらも可能です。(許可は搬入後)



EDB(輸出申告事項の情報呼出し)業務

- AWB番号を入力することにより、登録されている貨物情報からEDA(輸出申告事項登録)業務で利用しうる情報を呼び出します。
- 電子インボイス受付番号を入力することにより、インボイス・パッキングリスト情報からEDA業務で利用しうる情報を呼び出します。
- 払い出し済みの申告番号を入力することにより、EDA業務で登録した内容を呼び出します。
※EDA業務登録後に、内容を訂正するときも、このEDB業務から呼び出します。



輸出申告事項呼出しについて

EDB業務の入力項目

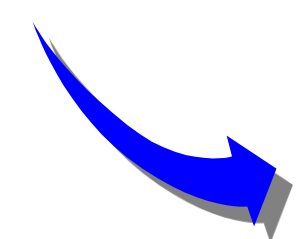
申告等番号	<input type="text"/>
輸出管理番号/AWB番号	<input type="text"/>
電子インボイス受付番号	<input type="text"/>
情報呼出識別	<input type="checkbox"/>
申告等種別コード	<input type="checkbox"/>

<入力可能な組み合わせ> ○：入力可能

パターン	申告等番号	AWB番号	電子インボイス受付番号
1	○		
2		○	
3			○
4	○	○	
5		○	○

(1)登録されている事項登録情報の申告等種別を変更する場合に入力
(2)申告等番号以外で呼出す場合は必須入力
E：輸出申告
N：特定委託輸出申告
M：特定製造貨物輸出申告
R：積戻し申告
T：特定輸出申告
G：展示等積戻し申告

登録されている事項登録情報の大額・少額の区分を変更する場合に入力
(1)大額申告用に呼び出す場合に「L」を入力
(2)少額申告用に呼び出す場合に「S」を入力
※申告等番号以外で呼出す場合は必須入力

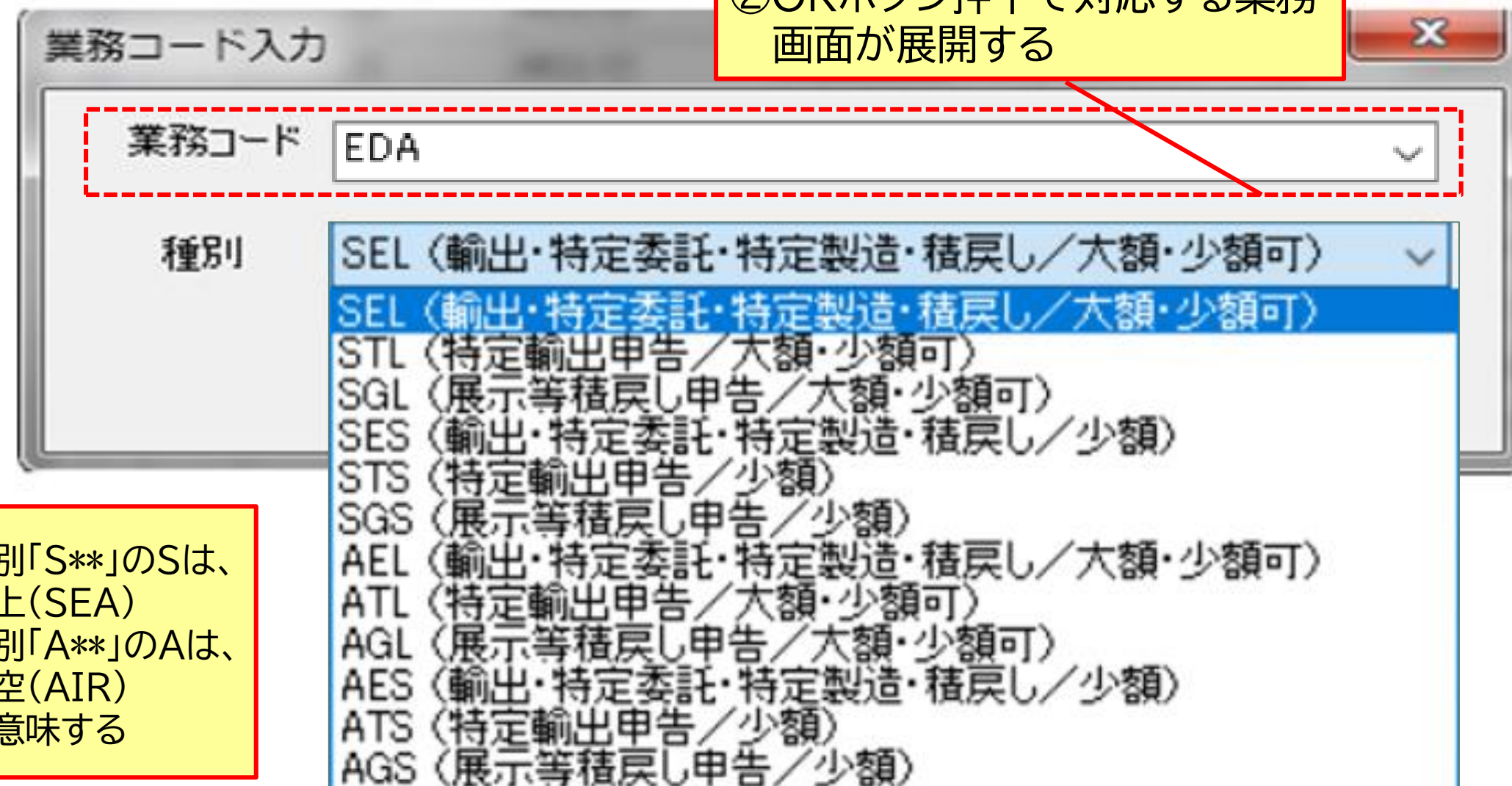


EDA業務へ

EDA業務の呼出し

EDA業務画面は、申告種別を指定して呼び出します。

- ①プルダウンから種別を選択
- ②OKボタン押下で対応する業務画面が展開する



業務コード入力

業務コード EDA

種別

- SEL (輸出・特定委託・特定製造・積戻し/大額・少額可)
- SEL (輸出・特定委託・特定製造・積戻し/大額・少額可)
- STL (特定輸出申告/大額・少額可)
- SGL (展示等積戻し申告/大額・少額可)
- SES (輸出・特定委託・特定製造・積戻し/少額)
- STS (特定輸出申告/少額)
- SGS (展示等積戻し申告/少額)
- AEL (輸出・特定委託・特定製造・積戻し/大額・少額可)
- ATL (特定輸出申告/大額・少額可)
- AGL (展示等積戻し申告/大額・少額可)
- AES (輸出・特定委託・特定製造・積戻し/少額)
- ATS (特定輸出申告/少額)
- AGS (展示等積戻し申告/少額)

種別「S**」のSは、
海上(SEA)
種別「A**」のAは、
航空(AIR)
を意味する

業務種別の選択内容により、EDA業務の入力画面の構成に違いがあります。
適切な事項登録が行えないこととなるので、種別の選択時には注意が必要です。

輸出申告事項呼出しについて

EDA業務画面呼び出し時の留意事項

業務種別により入力項目が異なる点に注意が必要です。

EDA業務 入力画面(大額 繰返部)

EDA業務 入力画面(少額 共通部)

業務種別により入力欄自体の有無、画面構成に違いがあります。
適切な事項登録が行えないこととなるので、呼び出し時には注意が必要です。

輸出申告事項登録について

EDA業務(共通部上段)の入力項目

共通部

申告種別に対応したコードを入力する
 E:輸出申告
 N:特定委託輸出申告
 M:特定製造貨物輸出申告
 R:積戻し申告
 T:特定輸出申告
 G:展示等積戻し申告

R:一般申告(緊急通関貨物)
 T:一般申告(特別通関貨物)
 E:自由化申告(緊急通関貨物)
 Y:横持ち申告
 K:横持申告(緊急通関貨物)

特定輸出申告「T」における携帯品、SP及びOBC貨物の入力が可能
 K:携帯貨物
 S:SP貨物 (Small Package 小口宅配貨物)
 B:OBC貨物 (On Board Courierハンドキャリア貨物)

申告等番号

大額・少額識別 申告等種別* 申告先種別 貨物識別 識別符号

あて先官署 あて先部門 申告予定年月日

輸出者

輸出者住所

① 1230000 TOKYO TO ② CHUO KU ③
 GINZA 1-1-1 ④
 TWIN TOWER BUILDING 10F ⑤

輸出者電話

税関事務管理人 受理番号

法人番号又は輸出入者コード(JASTOPRO・税関発給コード)を入力する
 (1)無符号輸出者の場合、入力不要
 (2)先頭8桁または13桁で入力した場合、後4桁は「0000」を自動補完

輸出者住所を以下の階層に分割して入力
 ①郵便番号(7桁)
 ②都道府県(15桁)
 ③市町村(行政区)(35桁)
 ④町域名・番地(35桁)
 ⑤ビル名ほか(70桁)

1. 法人(法人番号を有する者)
 2. 法人番号を有しない者及び個人
 3. 不明
 ※法人番号と関連付けされているJASTPRO・税関発給コードを入力した場合で、空白の場合は「1」を自動補完する

仕向人国 検査立会者

EDA業務(共通部中段)の入力項目

AWB番号	NAC-123450		積込港コード	国連LOCODEを入力	
貨物個数	100		最終仕向地	USLAX	貿易形態別符号 118
最終仕向地	USLAX		積込港	NRT	
出港予定年月日	_/_/		輸出承認証等区分*	NO	事前検査済貨物等識別
税関調査用符号			(1)		(2)
輸出承認証番号等	(3)		(4)		(6)
	(5)				

最終仕向地
国連LOCODEを入力
国名コード「JP」「ZX」「ZY」及び「ZZ」は入力不可

(1)システムから補完されない場合に入力
(2)システムから補完される仕向地が申告すべき仕向地と異なる場合に入力

積込港コード
国連LOCODEを入力

輸出承認証等区分を必須入力

左欄:輸出承認証等識別を入力
右欄:輸出承認証番号等を入力

EDA業務(共通部下段)の入力項目

A:インボイス
B:インボイスに代わる書類

A:有償貨物のインボイス価格
B:無償貨物のインボイス価格
C:有償貨物、無償貨物の混在したインボイス価格
D:上記以外の価格

インボイス番号等	A		NACCS100
インボイス価格等*	FOB	USD	10000 A
BPR合計			要船積(搭載)確認識別 Y

インボイス価格条件コードを入力
入力可能な条件は下表のとおり

コード	
FOB	DES
C&I	DDU
C&F	DPU
CIF	DAT
EXW	DEQ
FCA	DDP
FAS	CFR
DAP	CPT
DAF	CIP

特定輸出申告貨物は、任意入力
(自動出力条件は、仕様書・事務取扱要領のEDA入力項目を参照)

インボイス価格等がFOB価格以外の場合に申告価格を入力
(FOB価格がインボイス価格を超えると、「W0014:入力されたFOB価格が、インボイス価格を超えている。」の注意喚起を出力し、確認を求めます。)

左欄:FOB通貨コード
右欄:FOB価格

- ・FOB通貨コードが「JPY」以外の場合は、小数部2桁まで入力可
- ・FOB通貨コードが「JPY」の場合は、小数部入力不可

EDA業務(共通部下段)の入力項目

EDA業務 入力画面(大額 繰返部)

<01 欄> 輸出統計品目番号* 210111100 3
数量 (1) 900 KG
BPR按分係数
他法令 (1) (2) (3)
輸出貿易管理令別表コード
内国消費税免税コード
品名
数量 (2)
外為法第48条コード
関税減免戻税コード
内国消費税免税識別

左欄:
輸出統計品目番号、統計細分まで続けて入力(9桁)
右欄:
(1)輸出統計品目表のNACCS用を入力
(2)展示等積戻し申告の場合は、「T」のみ入力可
X:少額合算の貨物
E:統計計上除外の貨物
Y:再輸出の貨物
T:通過貿易統計対象の場合

EDA業務 入力画面(少額 共通部)

輸出統計品目番号 2101
品名 INSTANT COFFEE
他法令 (1) (2) (3) (4) (5)
輸出貿易管理令別表コード
内国消費税免税コード
外為法第48条コード
関税減免戻税コード

少額申告の場合は先頭4桁または9桁で入力

輸出統計品目番号に先頭4桁を入力した場合は必須入力

EDC業務 輸出申告

EDA業務で払い出された申告番号を入力し、登録した内容を税関に申告します。

EDC業務の入力項目

申告等番号 *	12533359630
申告条件	X

(1)本業務では以下の申告条件を指定することができる

- △(スペース):通常申告
- X:搬入前申告の登録
- I:搬入時申告の登録
- K:開庁時申告の登録
- Y:開庁時搬入前申告の登録

(2)本業務で入力可能な申告条件と事項登録時の申告等種別との組み合わせは以下の通りである

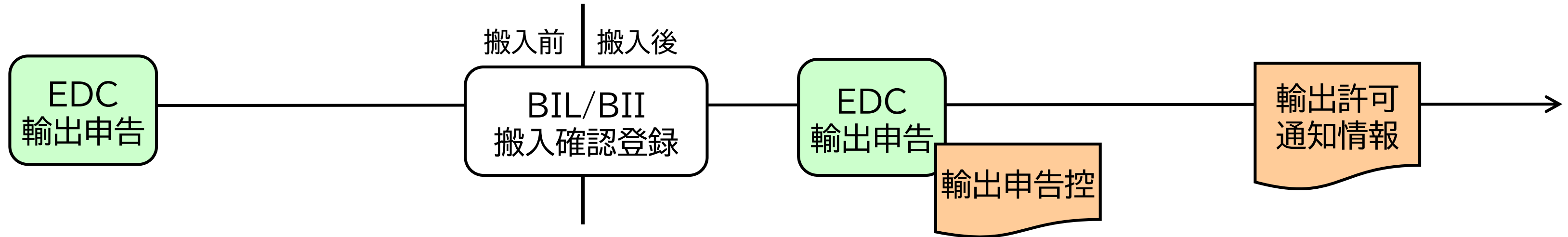
※郵便物の場合は、申告条件「X」「I」「Y」は利用不可である

○:入力可能 ×:入力不可

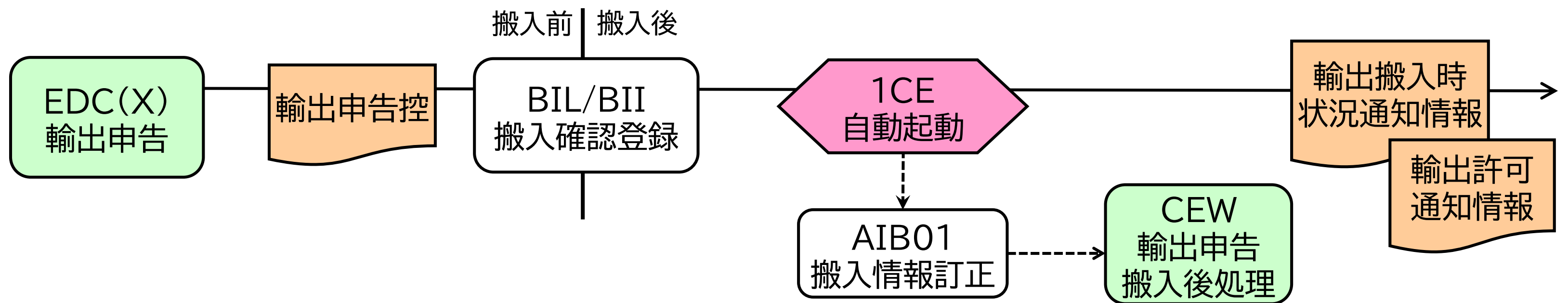
申告等種別 \ 申告条件	なし	X	I	K	Y
輸出申告	○	○	○	○	○
積戻し申告	○	○	○	○	○
特定委託輸出申告 特定製造貨物輸出申告	○	×	○	○	×
特定輸出申告	○	×	○	○	×
展示等積戻し申告	○	×	×	○	×

申告条件

- 通常申告(搬入後申告)「スペース」 ※特定輸出申告は搬入前に申告可能
→貨物搬入後に実施することにより申告を行います。



- 搬入前申告「X」
→貨物搬入の前に申告を行い、貨物の搬入を契機に、許可を自動起動します。



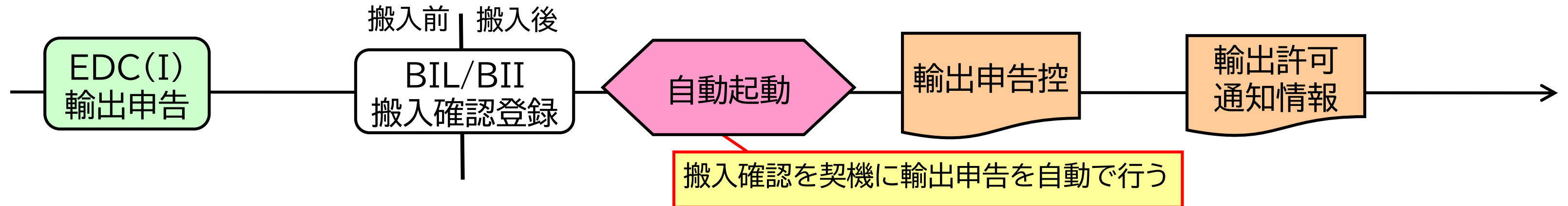
※貨物情報に誤りがある場合
(申告情報には、誤り無し)

輸出申告について

申告条件(つづき)

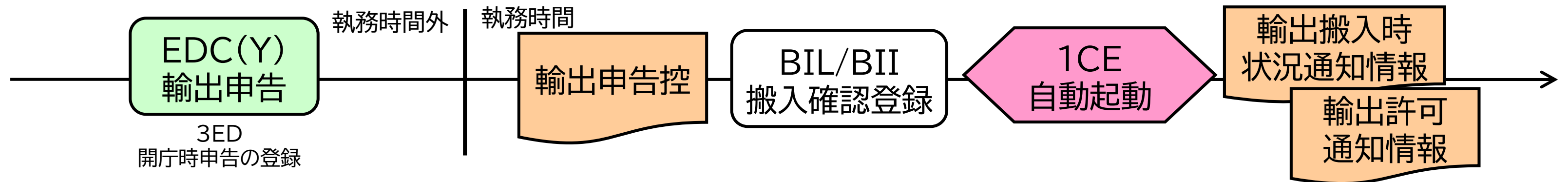
- 搬入時申告「I」

→貨物搬入時に輸出申告を自動起動します。(予約するイメージ)



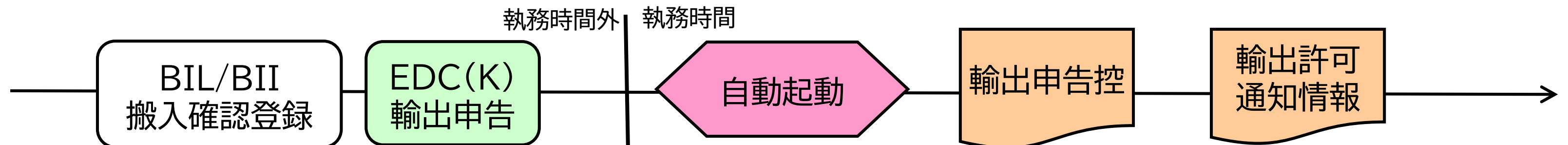
- 開庁時搬入前申告「Y」

→輸出申告が搬入前で時間外に行われた場合、翌開庁時に自動起動します。



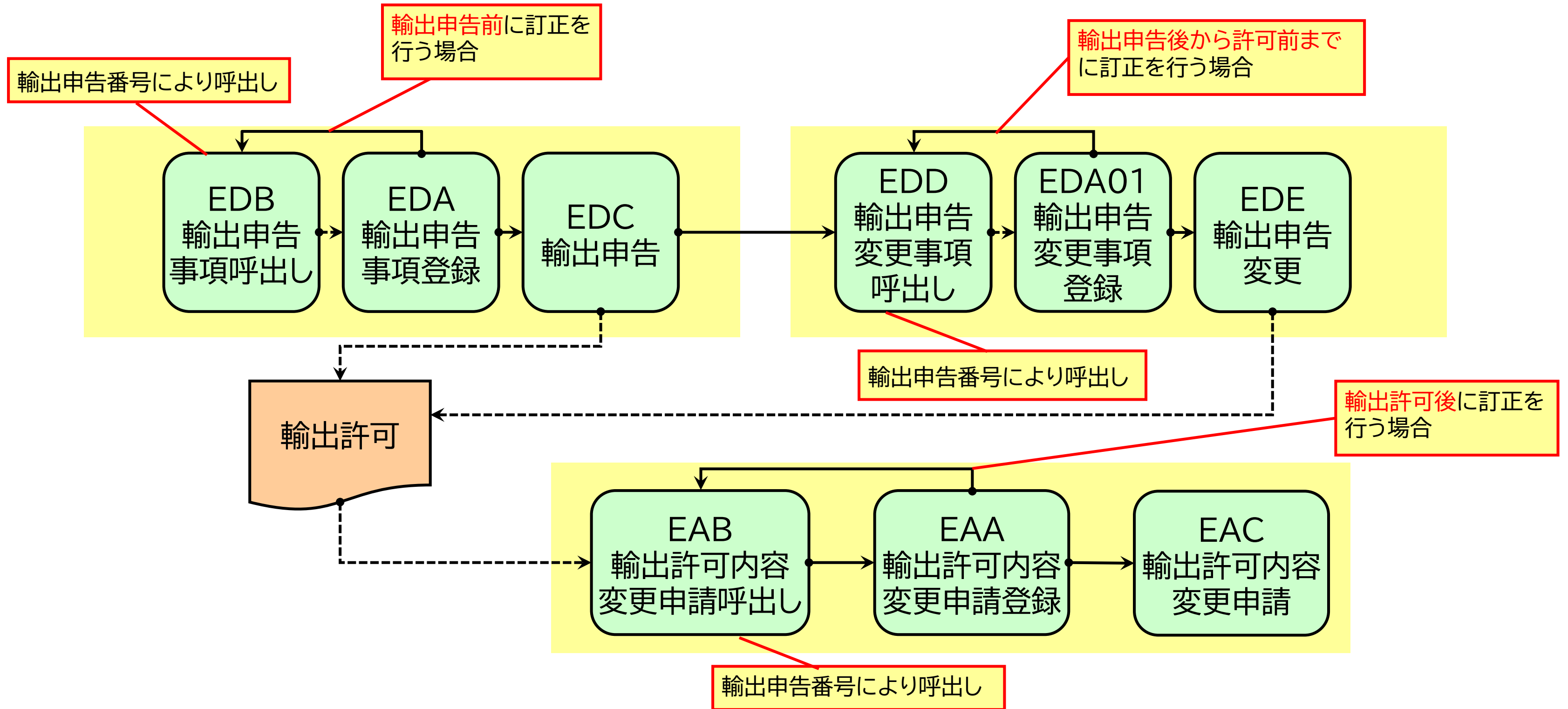
- 開庁時申告「K」

→翌開庁時に輸出申告を自動起動します。(予約するイメージ)



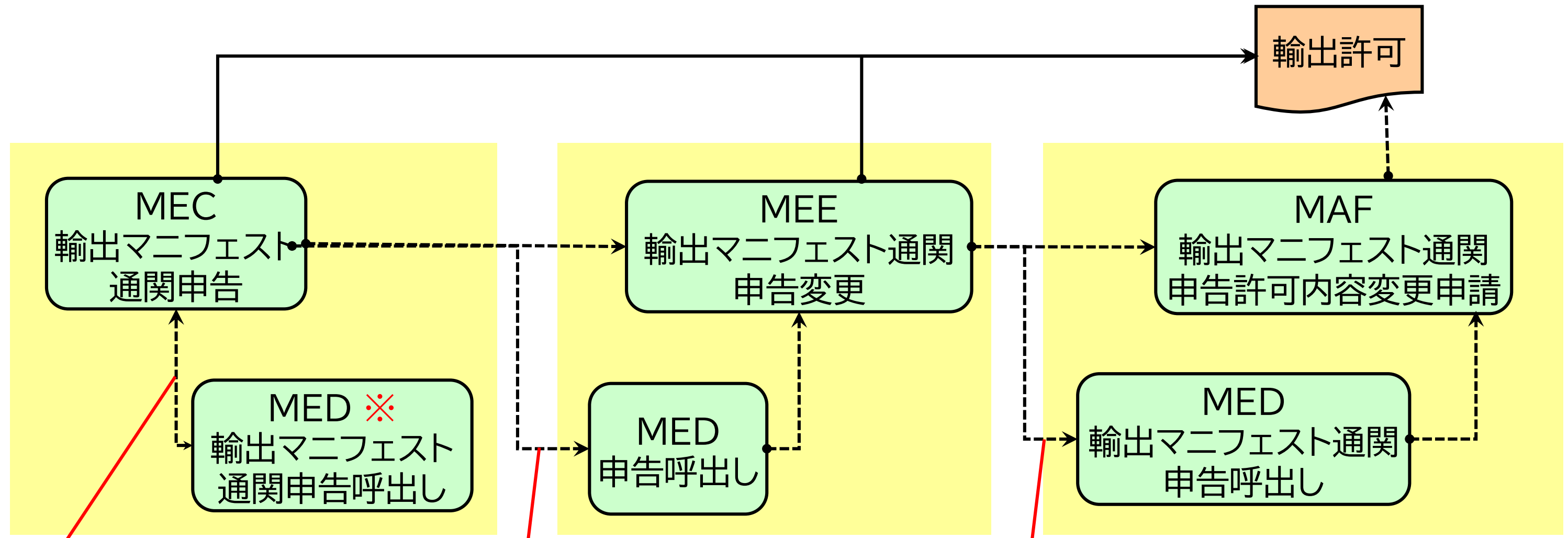
輸出申告訂正業務フロー

申告後の許可前及び許可後の訂正



輸出マニフェスト申告訂正業務フロー

申告後の許可前及び許可後の訂正



輸出申告前に訂正を行う場合
※搬入時/開庁時申告等が自動起動していない状態での呼出し訂正が可能

輸出申告後から許可前までに訂正を行う場合

輸出許可後に訂正を行う場合

・申告内容・許可内容の訂正は、あらかじめ税関の了承を得た上で実施します。
・許可内容の変更は、CLA(搭載完了登録(便単位))業務、又はCLB(搭載完了登録(AWB単位))業務が実施されるまでに実施します。

輸出申告前の訂正について

EDB業務の入力項目

- 払い出し済みの申告番号を入力することにより、EDA業務で登録した申告事項登録の内容を呼び出します。
- EDC業務前であれば、何度でも呼出しが訂正が可能です。

申告等番号	12533359630
輸出管理番号/AWB番号	<input type="text"/>
電子インボイス受付番号	<input type="text"/>
情報呼出識別	<input type="checkbox"/>
申告等種別コード	<input type="checkbox"/>

登録されている事項登録情報の大額・少額の区分を変更する場合に入力
(1)大額申告用に呼び出す場合に「L」を入力
(2)少額申告用に呼び出す場合に「S」を入力
※申告等番号以外で呼出す場合は必須入力

登録されている事項登録情報の申告等種別を訂正する場合に入力

EDA業務/EDC業務へ

輸出申告後の訂正について

輸出申告後から許可前までの訂正

- EDD(輸出申告変更事項呼出し)業務により輸出申告済みの申告情報呼び出した上、必要項目の訂正を行います。
- EDA01(輸出申告変更事項登録)業務により訂正を行うことで申告番号に枝番が払い出されます。申告訂正は9回まで実施可能です。(枝番は1から9で)

EDD業務の入力項目

申告等番号*	13676249520
情報呼出識別	

申告訂正を行う申告番号を入力
 ※輸出許可がされていないこと
 ※申告撤回がされていないこと

(1)登録されている申告情報の大額・少額の区分を訂正する場合に入力
 (2)大額申告用に呼び出す場合に「L」を入力
 (3)少額申告用に呼び出す場合に「S」を入力

EDA01業務へ

輸出申告後の訂正は、税関へ申し出た後に実施します。

輸出申告後の訂正について

EDA01業務の入力項目

EDD業務で呼び出した申告情報が、入力画面に展開しますので、必要項目を訂正します。

 訂正不可項目

共通部		繰返部	
申告等番号	12016239640		
大額・少額識別*	<input type="checkbox"/> L	申告等種別*	<input type="checkbox"/> E
申告先種別	<input type="checkbox"/>		
貨物識別	<input type="checkbox"/>		
識別符号	1		
あて先官署	<input type="checkbox"/> 1M	あて先部門	<input type="checkbox"/> 12
輸出者	<input type="checkbox"/> P005A5550000_ <input type="checkbox"/> NACCS SYOUJI CO., LTD.		
輸出者住所	<input type="checkbox"/> 1230000	<input type="checkbox"/> TOKYO TO	<input type="checkbox"/> CHUO KU
	<input type="checkbox"/> GINZA 1-1-1		
	<input type="checkbox"/> TWIN TOWER BUILDING 10F		
輸出者電話	<input type="checkbox"/> 0300000000		
税関事務管理人	<input type="checkbox"/> -	受理番号	<input type="checkbox"/> - -
通関予定蔵置場	<input type="checkbox"/> 1M99W		
仕向人	<input type="checkbox"/> -	<input type="checkbox"/> NACCS U. S. A. CO	
仕向人住所	<input type="checkbox"/> 123 GOLDEN STREET	<input type="checkbox"/> DOWN TOWN CITY	
	<input type="checkbox"/> LOS ANGELES	<input type="checkbox"/> U. S. A.	
	<input type="checkbox"/>	仕向人国	<input type="checkbox"/> US
		検査立会者	<input type="checkbox"/>

輸出者コード
無符号輸出者から有符号輸出者への訂正のみ可能

貨物搬入後及び、申告税関が変わる場合は訂正不可

検査立会者はATI(検査立会者登録)
業務で変更可

EDE業務 輸出申告変更(許可前)

EDA01業務で払い出された申告番号を入力し、登録した内容を税関に申告します。

EDE業務の入力項目

申告等番号 *	<input type="text" value="12533359631"/>
訂正票出力識別	<input type="text"/>

税関に申告変更控情報を出力する場合には、「P」を入力

訂正票出力識別に「P」を入力する際には、あらかじめ税関の了承を得た上で行ってください。

輸出申告後の訂正について

輸出許可後の訂正

- EAB業務により輸出許可済みの申告情報を読み出した上、必要項目の訂正を行います。
- EAA業務により訂正を行うことにより、申告番号に枝番が払い出されます。訂正は9回まで実施可能です。(輸出申告変更からの通算)

EAB業務の入力項目

申告番号*	12533359630	訂正を行う申告番号を入力 ※輸出許可がされていること
変更識別コード*	S	S:船(機)名変更 N:数量等変更
情報呼出識別	<input type="checkbox"/>	登録されている事項登録情報の大額・少額の区分を変更する場合に入力 (1)大額申告用に呼び出す場合に「L」を入力 (2)少額申告用に呼び出す場合に「S」を入力 ※変更識別コード:N選択時のみ入力可

→ EAA業務へ

船(機)名変更(S)の場合は航空会社・混載業も実施可能です。
航空会社・混載業が行う場合は、通関蔵置場が入力者の管轄区域内であることが条件となります。
変更識別が数量等変更(N)の場合は、通関業のみ実施可能です。

輸出申告後の訂正について

EAA業務の入力項目

→EAB業務で呼び出した申告情報が入力画面に展開しますので、必要項目を訂正します。

S:船(機)名変更の場合

EAA業務 入力画面 (共通部 上段)

訂正可能項目

大額・少額識別	<input type="text" value="L"/>	申告等種別	<input type="text" value="E"/>	申告先種別	<input type="text"/>	貨物識別	<input type="text"/>	申告番号*	<input type="text" value="12016239530"/>
申請官署	<input type="text"/>	申請先部門	<input type="text"/>	識別符号	<input type="text" value="1"/>				
輸出者	<input type="text" value="P005A5550000 - NACCS SYOUJI CO., LTD."/>								
輸出者住所	<input type="text" value="1230000"/>	<input type="text" value="TOKYO TO"/>	<input type="text" value="CHUO KU"/>						
	<input type="text" value="GINZA 1-1-1"/>								
	<input type="text" value="TWIN TOWER BUILDING 10F"/>								
輸出者電話	<input type="text" value="0300000000"/>								
税関事務管理人	<input type="text" value="-"/>		受理番号	<input type="text" value="- -"/>					
通関蔵置場*	<input type="text" value="1M99W"/>								
仕向人	<input type="text" value="- NACCS U. S. A. COMPANY LIMITED"/>								
仕向人住所	<input type="text" value="123 GOLDEN STREET"/>			<input type="text" value="DOWN TOWN CITY"/>					
	<input type="text" value="LOS ANGELES"/>			<input type="text" value="U. S. A."/>					
	<input type="text"/>		仕向人国	<input type="text" value="US"/>	検査立会者 <input type="text"/>				

輸出申告後の訂正について

S:船(機)名変更の場合(つづき)

EAA業務 入力画面 (共通部 下段)

訂正可能項目

AWB番号	NAC-123450		
貨物個数*	100		
最終仕向地*	USLAX	LOS ANGELES - CA	積込港* NRT
出港予定年月日	___/___/___		
税関調査用符号		輸出承認証等区分* NO	貿易形態別符号 118
変更識別*	S	変更理由*	事前検査済貨物等識別 <input type="checkbox"/>
輸出承認証番号等	(1) <input type="text"/>	(2) <input type="text"/>	(3) <input type="text"/>
	(4) <input type="text"/>	(5) <input type="text"/>	(6) <input type="text"/>
	(7) <input type="text"/>	(8) <input type="text"/>	(9) <input type="text"/>
	(10) <input type="text"/>	(11) <input type="text"/>	(12) <input type="text"/>
	(13) <input type="text"/>	(14) <input type="text"/>	(15) <input type="text"/>
インボイス番号等	A	NACCS100	
インボイス価格等*	FOB	USD	10000 A FOB価格等 <input type="text"/>
BPR合計		要船積(搭載)確認識別 Y	
記事(税関)	<input type="text"/>		
記事(通関業者)	<input type="text"/>		
記事(荷主)	<input type="text"/>		
荷主セクションコード	<input type="text"/>	荷主Ref No.	<input type="text"/>
社内整理番号	<input type="text"/>		

変更理由コードを入力
※業務コード集を参照
例:
FLA: フライト変更
FLC: フライトキャンセル
NSP: 搭載便にスペースがない

船(機)名変更の場合、申告内容に関する項目は訂正が行えません。
変更識別により変更可能項目が異なりますので、呼び出しの際は注意してください。

輸出申告後の訂正について

N:数量等変更の場合

EAA業務 入力画面 (共通部 上段)

訂正不可項目

当初申告における申告貨物識別が以下の場合、訂正可能

- ・「S」(SP貨物)
- ・「B」(OBC貨物)
- ・「L」(外交官貨物)
- ・「X」(MDA貨物)
- ・「G」(米軍払い下げ貨物)
- ・「K」(携帯貨物)

大額・少額識別*	<input type="checkbox"/> L	申告等種別	<input type="checkbox"/> E	申告先種別	<input type="checkbox"/>	申告番号*	<input type="text"/>
申請官署	<input type="checkbox"/>	申請先部門	<input type="checkbox"/>	貨物識別	<input type="checkbox"/>	識別符号	<input type="text" value="1"/>
輸出者	P005A5550000 - NACCS SYOUJI CO., LTD.						
輸出者住所	<input type="text" value="1230000"/>	<input type="text" value="TOKYO TO"/>	<input type="text" value="CHUO KU"/>	<input type="text" value="GINZA 1-1-1"/>			
	<input type="text" value="TWIN TOWER BUILDING 10F"/>						
輸出者電話	<input type="text" value="0300000000"/>						
税関事務管理人	<input type="text" value="_____"/>	受理番号	<input type="text" value="____"/>	<input type="text"/>			
通関蔵置場*	<input type="text" value="1M99W"/>						
仕向人	<input type="text" value="_____"/>	<input type="text" value="NACCS U.S.A. COMPANY LIMITED"/>					
仕向人住所	<input type="text" value="123 GOLDEN STREET"/>	<input type="text" value="DOWN TOWN CITY"/>	<input type="text" value="LOS ANGELES"/>				
	<input type="text" value="_____"/>	<input type="text" value="U.S.A."/>	<input type="text"/>				
	<input type="text"/>	仕向人国	<input type="text" value="US"/>	検査立会者	<input type="text"/>		
A W B 番号	<input type="text" value="NAC-123450"/>						
貨物個数*	<input type="text" value="100"/>						
最終仕向地*	<input type="text" value="USLAX"/>	<input type="text" value="LOS ANGELES - CA"/>	積込港*	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
出港予定年月日	<input type="text" value="___/___/___"/>						

検査立会者はATI(検査立会者登録)業務で変更可

最終仕向地については、先頭2桁の国名コードのみ訂正不可

EAC(輸出許可内容変更申請)業務

EAA業務で払い出された申告番号を入力し、登録した内容を税関に申請します。

EAC業務の入力項目

申告番号*	<input type="text" value="12533359631"/>
訂正票出力識別	<input type="checkbox"/>

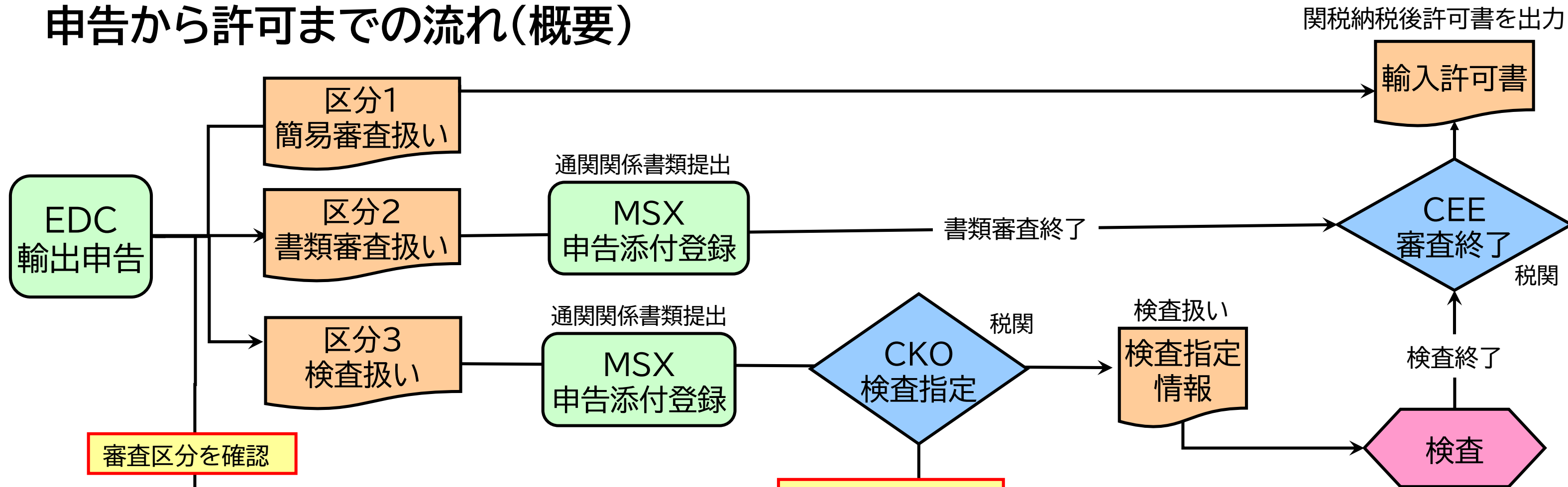
税関に許可内容変更控情報を出力する場合には「P」を入力

訂正票出力識別に「P」を入力する際には、あらかじめ税関の了承を得た上で行ってください。

航空会社でのCLA(搭載完了登録(便単位))業務又はCLB(搭載完了登録(AWB単位))業務の実施後、システムでの許可後訂正はできません。予め通関担当部門へ申し出を行い、汎用申請(業務コード:HYS)の手続種別コード「G83」(船名・数量等変更申請)を利用することは可能です。

審査・検査について

申告から許可までの流れ(概要)



審査区分を確認

輸入申告控え

<SEA/EXP>		輸出申告控 (大額)		1 / 2	
代表統番	申告種別	区分	税関	提出先	申告年月日
1902	LE [1]	1	[]	05	2024/03/05
申告番号	搬入[]				
130 0050 3710					
輸出者	住所				
86345678	1080075				
TOKYO TO		MINATO KU			
DUNAN1-9-1		TT SHINAGAWA TWINS			
I CO., LTD.					

審査区分は1~4桁で構成

検査指定票を出力

検査指定票

<AIR/IMP>		検査指定票		2018/03/23 09:55	
申告等番号	13000127330	申告者	6ANAC	書類提出先	6A 01
貨物番号	OTH0123456789	申告種別	現場検査	申告種別	01
蔵置場所	6ANAA CY TEST	蔵置税関	MOJI	検査立会者	01
貨物個数	1,000 CT	貨物重量 (グロス)	1,500 KGM	貨物容積	20 MTC
積載船 (機) 名	JNACS01	NACCS MARU NO. 1			
品名	TOYS				
輸出入者	8634567890123-0000 NACCS SHOUJI CO., LTD				

・検査指定
現場検査
大型X線
本船検査
検査取止
事前検査
検査場検査
見本確認
心中検査
運送指示
区分変更

1桁目(保留・差止め)		2桁目(審査区分)		3桁目(検査指定)		4桁目(書類提出)	
*	簡易保留	1	簡易審査	R	現場検査	T	審査時に原紙提出要
Z	税関届出ダメージ貨物	2	書類審査	K	検査場検査	G	許可時に原紙提出要
S	移動差止め貨物	3	検査扱い	X	大型X線検査	M	TとGが混在
H	搬入前申告審査終了			M	見本確認	Y	書類提出要(区分1のみ)
				H	本船検査		
				V	心中検査		

- MSX(申告添付登録)業務 申告添付登録
申告手続きに係る通関関係書類を申告等番号ごとに添付ファイルで登録します。
- MSY(申告添付登録)業務 申告添付訂正
MSY業務によりシステムに登録済の添付ファイル情報を呼び出し、MSY01業務で添付ファイルの追加・削除が可能です。
- IMS(申告添付一覧照会)業務
MSX業務またはMSY01業務により登録された添付ファイル情報を照会します。

- 区分2、区分3の場合は、MSX業務により登録した資料を税関で確認後、許可になります。
- 区分1Yは許可後にMSX業務で税関への書類提出が必要な審査区分です。

申告添付登録について

MSX業務 入力画面

海上か航空を選択

通関関係書類を登録したい申告等番号を入力

申告種別をプルダウンから選択

添付ファイルに該当する書類区分コードを入力

右クリックで添付ファイルの追加・貼付・削除。ドラッグ & ドロップも可能

- ・1ファイルあたり最大3MB、合計容量は最大10MBまで1度に登録可能です。
- ・ファイル名に使える記号はハイフン、アンダーバー、ピリオドのみです。

輸出者コードについて

○輸出入者コード欄の体系 17桁

本支店コード(枝番4桁)を含めた17桁で入力
本支店コードがない場合は13桁で入力すれば
枝番0000を自動補完し、出力される

(例) 法人番号 (13桁) 1234567890123 0000

税関発給コード(12桁) C1234567 0000

JASTPROコード(12桁) P005A555 0000

法人番号と紐づけがあれば、識別符号に
「1」を自動補完し、入力控には法人番号を
変換出力する
紐付けがない場合は、識別符号を必須入力

日本輸出入者標準コード(JASTPROコード)・税関発給の「輸出入者コード」と、法人番号との紐付けがされている場合は、EDA業務等入力時に輸出入者コードで入力すると、法人番号・社名・住所等を変換出力します。

詳細は、業務資料「法人番号編」をお読みください。

海外仕出人・仕向人コードについて

海外仕出人・仕向人コード

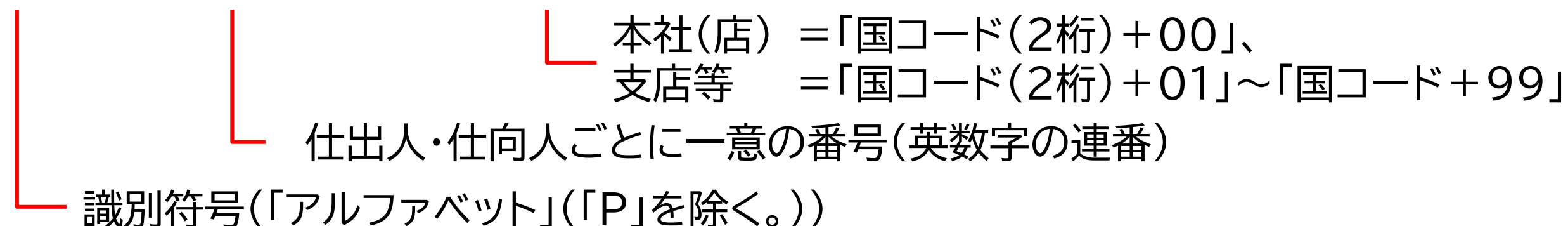
- 税関発給の「海外仕出人・仕向人コード」の利用が可能です。
- 海外の仕出人・仕向人コードは、NACCS及びFAINSで使用できます。

コード体系

- コードは全部で12桁です。三つの部分から構成されています。

○仕出人・仕向人コード体系 12桁

(例) X 0012345 XX00



海外のAEO輸出入者について(参考)

- 取引を行う海外の輸出入者が「AEO輸出入者」である場合には、各国のAEO輸出入者が保有するAEO相互承認用コードを当該者に確認し、日本での輸出入手続の際にNACCSの海外仕出人・仕向人欄に入力します。
- AEO相互承認用コード(12桁)の体系 (※発給国により異なるため税関HPで確認のこと)
“A” + 英数字7桁 + 国コード2桁 + 数字2桁: (例) A1B34567US00

申告官署の変更について

輸出申告後の申告先官署の変更について

EDY(輸出申告変更(官署変更))業務

MEY(輸出マニフェスト通関申告変更(官署変更))業務 *AIRのみ

EDC業務又はMEC業務で払い出された申告番号を入力し、申告内容を引き継いだまま、申告先税関を変更することができます。

※本業務実施の際は、必ず事前に税関に申し出て、あて先官署変更受理がされている必要があります。

EDY業務 入力画面

申告等番号*	<input type="text"/>
輸出管理番号/AWB番号	<input type="text"/>
変更後積込港コード	<input type="text"/>
あて先官署コード	<input type="text"/>

輸出申告時の申告番号を入力

輸出管理番号、AWB番号又はHAWB番号のプリフィックス部及び通番部(枝番号含む。)を入力

MEY業務 入力画面

申告番号*	<input type="text"/>
HAWB番号*	<input type="text"/>
変更後積込港コード	<input type="text"/>
あて先官署コード	<input type="text"/>

他税関への官署変更を行う場合に、当該項目を入力

官署変更が可能な手続きの条件は、以下を全て満たす場合となります。

- ①「輸出申告」(申告等種別コード「E」「R」)、又は「マニフェスト通関申告」済みであること。
- ②輸出許可前であること。
- ③他税関への官署変更の場合、積込港変更や他税関管轄の蔵置場への変更等が必要。

主な照会業務

輸出申告等照会について

IEX(輸出申告等照会)業務

輸出申告等に係る情報を照会できます。

照会したい申告等番号を入力

申告等番号*

IEX業務 結果画面(共通部上段)

共通部	繰返部							
代表統番	大額・少額	申告種別	区分	あて先税関	提出先	申告(予定)年月日	申告番号*	
4012	L	E	1	TOKYO	55	2023/12/12	12002433430	
申告条件	X	搬入表示	*					
輸出者	8634567890123-0000	NACCS SYOUJI CO.,LTD.						
住所	1080075	TOKYO TO	MINATO KU					
電話	0312345							
申告者	1ATC6	TSUKAN-C6						
AWB番号	NAC-12345678							貨物個数

搬入後処理が行われた場合には、「*」を出力

- (1) 搬入時申告の場合は、「I」を出力
- (2) 開庁時申告の場合は、「K」を出力
- (3) 搬入前申告の場合は、「X」を出力
- (4) 開庁時搬入前申告の場合は、「Y」を出力
- (5) 申告変更された場合は、申告時の申告条件を出力

- (1) 1、2桁目に審査区分を出力。3桁目に検査区分を出力
- (2) 輸出等許可前の場合は、輸出申告情報に登録されている審査区分識別を出力
- (3) 輸出等許可内容変更申請がされている場合は、輸出等許可内容変更申請の審査区分識別を出力
- (4) CKO業務により審査区分識別が変更されている場合は、変更後の審査区分識別を出力
- (5) 輸出申告搬入後処理前の場合で、審査終了がされた場合は、1桁目に「H」を出力
- (6) 通関関係書類の原紙提出が必要な場合は、4桁目に「T」「G」「M」のいずれかを出力(7)審査区分が「△1」の場合で、通関関係書類の提出が必要な場合は、4桁目に「Y」を出力

IEX業務 結果画面(共通部下段) ※特定輸出申告では出力項目が異なります。

船積(搭載)確認(関税)	<input type="checkbox"/>	(内国消費税)	<input type="checkbox"/>	(その他)	<input type="checkbox"/>	申告欄数	1
輸出承認証等区分	NO	輸出承認証番号等	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
			(6)	(7)			
荷主 Ref No.		利用者整理番号					
保稅運送承認期間(開始)		2023/12/12	保稅運送承認期間(終了)		2023/12/18		
事項登録日	2023/12/12	事項登録者	1ATC6	搬入前申告審査終了日	/ /		
輸出等許可年月日	2023/12/12	許可内容変更申請日	/ /	許可内容変更申請承認日	/ /		
輸出等申告撤回日	/ /	輸出等申告手作業移行日	/ /	特例輸出貨物の輸出許可取消申請年月日	/ /		
特例輸出貨物の輸出許可取消年月日	/ /	輸出取止め再輸入申告年月日	/ /	積戻し取止日	/ /		
輸出許可後手作業移行日	/ /	輸出取止め再輸入許可年月日	/ /				

以下の搭載確認要件である場合は、その適用区分を出力
 A：積戻し申告の場合
 F：関税定率法第20条該当の場合
 E：関税定率法第19条の3該当の場合
 H：関税定率法第19条の2該当の場合
 D：関税定率法第19条該当の場合
 B：関税定率法第11条該当の場合
 C：関税定率法第17条該当の場合
 G：上記以外の関税関係法規に該当する場合
 なお、競合した場合は、上記の優先順位に1つのみ出力

以下の場合には必ず「Y」を出力
 ①積戻し申告
 ②用途外使用の用途に該当しない用途
 ③関税の減免戻税または内国消費税の免税還付
 ④展示等積戻し申告

併せ保稅運送期間や許可年月日等が確認可能

輸出申告等一覧照会について

IES(輸出申告等一覧照会)業務

輸出申告等に係る手続状況等を指定した日付ごとに一覧で照会できます

照会種別 照会対象年月日 通関業者 申告官署 申告先部門 代理店

1 / 10

申告番号 通関	AWB番号 輸出者	代表統番 社内整理番号	蔵置場 欄数	申告種別 搬入年月日	区分 申告時刻	部門	貨物	手続	通関士	要搭
(1)	120 1623 9530	NAC-123450	1M99W	L E	1	12		4	D	Y
1T999	8634567890123-0000	2101	1	2017/09/07	11:14					

照会種別*

照会対象年月日

通関業者

申告官署

申告先部門

蔵置官署

蔵置部門

(1)照会種別コードが「A」、「E」、「I」、「J」の場合はスペースを出力

(2)照会種別コードが「B」、「C」、「D」、「K」、「L」の場合

0:搬入前申告済で搬入前

1:輸出申告等済で搬入後・輸出等許可前

2:輸出申告等変更事項登録済で輸出申告等変更前

3:輸出申告等変更済で輸出等許可前

4:輸出等許可済

5:輸出等許可内容変更申請事項登録済で輸出等許可内容変更申請前

6:輸出等許可内容変更申請済で輸出等許可内容変更申請承認前

7:輸出等許可内容変更申請承認済

8:輸出取止め再輸入申告事項登録済で申告前または、特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項登録済で申請前

9:輸出取止め再輸入申告済で再輸入許可前または、特例輸出貨物の輸出許可取消申請済で輸出許可取消前

スペース:輸出申告等前(開庁時、搬入時自動起動の登録を含む)

通関士審査結果の登録内容を出力
スペース:未審査(事項登録済)
Y:審査済
N:訂正要
D:申告済

照会したい種別コードを入力します
A:事項登録一覧
B:申告一覧
C:搬入時申告一覧
D:開庁時申告一覧
E:未許可申告一覧
I:未許可申告一覧(搬入後処理未済)
J:未許可申告一覧(搬入後)
K:通関士審査対象一覧
L:通関関係書類未提出申告一覧

IGS(輸出貨物情報照会)業務

個数・重量・仕向地等の主要項目、並びに通関状況及び保税蔵置場への搬出入、ULDへの積付状況及び搭載状況等をAWB(HAWB)、MAWBまたは未ラベル貨物単位に照会することができます。

AWB番号*	777 - 79911860
指定情報	<input type="text"/>
空港コード	<input type="text"/>
保税蔵置場	<input type="text"/>

AWB、HAWB、MAWBまたは未ラベル番号を入力

指定情報欄にコードを入力することにより、詳細情報を照会可能
入力がない場合は、概要情報を照会する

スペース	: 概要情報
SMRY	: 概要情報
ENTS	: 搬入伝票情報
BNDI	: 搬入情報
BNDO	: 搬出情報
BOND	: 蔵置情報
ALBN	: 保税蔵置場情報
CUST	: 税関手続情報
PORT	: 空港情報
FLIT	: 搭載情報
BLDU	: ULD積付情報
EDNO	: システム外許可・承認番号情報
KARI	: 仮陸揚情報
HIST	: 履歴情報

IGS業務 結果画面(概要情報上段)

共通部 繰返部

AWB番号* NAC - 123450 指定情報 空港 蔵置場 種別 CLR 貨物識別 AWB

積込港 NRT 仕向地 LAX MAWB仕向地 T11 SPC 貨物種別 N

移送表示 I: 輸入からの移送表示 1000.0 KGM 品名 特定輸出

荷送人 8634567890123-0000 NACCS STUDIO CO., LTD.

代理店
 コード 1T999 貨物情報登録表示 貨物情報登録件数 1

分割枝番 搬入伝票番号 00 2231073 /

混載情報
 ジョイント表示 J: ジョイント混載 混載業 略称 MAWB

混載仕立年月日 / / パラ個数

ULD積付情報
 分割積付件数

ULD番号	<input type="text"/>	積付個数	<input type="text"/>	保税蔵置場	<input type="text"/>
ULD番号	<input type="text"/>	積付個数	<input type="text"/>	保税蔵置場	<input type="text"/>
ULD番号	<input type="text"/>	積付個数	<input type="text"/>	保税蔵置場	<input type="text"/>

MAN:手作業移行
 STP:差止貨物
 END:全量搭載(搬出)完了済
 CLR:全量許可済
 SSP:訂正承認保留表示
 CHG:海上貨物から切替中

N:一般輸出貨物
 R:積戻し貨物
 K:仮陸揚貨物
 C:社用品貨物
 T:システム外許可済貨物

AWB :AWB
 HAWB :HAWB
 MAWB :MAWB
 NONL :未ラベル貨物

IGS業務 結果画面(概要情報下段)

搭載便情報

空港コード 航空会社 便名 / 搭載完了年月日 / /

分割搭載件数 搭載完了処理日時 / / - : 割当個数

取卸地 マニフェスト作成済表示 搭載完了表示

空港コード 便名部6桁+日付部5桁 (例:ABC001/01OCT) /

分割搭載件数 搭載完了年月日 / /

搭載完了処理日時 / / 割当個数

取卸地 マニフェスト作成済表示

システム外許可・承認番号情報

件数 他関E/D番号 / /

AWB情報

個数 重量 積込港 仕向

仮陸揚情報

積込港

更新情報

日時	業務コード	利用者コード
2011/10/12 - 14:03	EDC	J1TB4
2011/10/12 - 13:52	BIL01	J1HB4
2011/10/12 - 13:50	CDB01	J1EB4

HAWBまたはMAWBの場合に出力
T:全量搭載完了済
P:一部搭載完了済

照会貨物にかかる処理状況が時系列で表示される

- 最新更新業務 :業務コードを表示
- 最新更新利用者:利用者コードを表示

また、自動起動の業務は、IGS業務の履歴ではそのまの業務コードにて出力される

- 1CE :輸出申告搬入後処理(自動起動)
- 3EW:輸出申告搬入後処理(開庁時自動起動)

輸出入者情報照会について

IIE(輸出入者情報照会)業務

輸出入者名、輸出入者コード及び住所の情報を照会できます。

前方一致検索を行い最大20件の照会結果を出力

輸出入者コード

輸出入者名

照会したい輸出入者コード・法人番号もしくは輸出入者名を入力
※入力された輸出入者コードまたは法人番号、輸出入者名と先頭が一致する輸出入者情報を照会する

次輸出入者コード

次輸出入者名

1 / 4

輸出入者コード 法人番号等

名称無効表示

輸出入者名

住所

電話

輸出入者コード 法人番号等

名称無効表示

輸出入者名

住所

電話

輸出入申告関連共通業務について

貨物取扱業務一覧

<p>AHS 輸出貨物取扱登録 (仕分け)</p>	<p>保税蔵置場等に蔵置されている輸出貨物(積戻し貨物含む)について、「改装」及び「仕分け」を行う場合に登録する。</p>
<p>AHT 輸出貨物取扱登録 (仕合せ)</p>	<p>保税蔵置場等に蔵置されている輸出貨物(積戻し貨物含む。)について「仕合せ」を行う場合に登録する。</p>
<p>CCH 輸出貨物取扱確認登録</p>	<p>AHS業務またはAHT業務の入力者が保税蔵置場で仕分け・仕合せ作業等を行った場合に、保税蔵置場等により、その取扱いを確認した旨を登録する。 ※ 保税蔵置場の業務</p>
<p>AHC 輸出貨物取扱取消</p>	<p>通関業等により行われたAHS業務またはAHT業務を取り消す場合に行う。 ※ 保税蔵置場の業務</p>
<p>AHN 輸出貨物取扱登録 (内容点検)</p>	<p>保税蔵置場等に蔵置されている貨物について、「内容点検」及び「その他の手入れ」を行う場合に登録する。 本業務による取消しは税関または保税蔵置場がAHN01業務から行う。</p>
<p>AHU 輸出貨物情報仕分け登録</p>	<p>情報仕分けの対象となる輸出貨物情報を呼出し、搬入単位の分割を行う。</p>
<p>AHV 輸出貨物情報仕合せ登録</p>	<p>保税蔵置場に蔵置されている貨物について、搬入単位と異なる単位でEDC業務を行う場合に、搬入単位の統合を行う。</p>

貨物取扱業務一覧

AHD 貨物取扱許可申請	保税蔵置場等に蔵置されている貨物について「見本の展示」、「簡単な加工」及び「その他これらに類する行為」を行う場合は、本業務により貨物取扱許可申請を行う。
AHI 貨物取扱結果通知 (貨物取扱許可申請)	AHD業務で登録された取扱いについて、取扱いが終了した旨を通知する。
AHH 貨物取扱許可申請取消	システムにより行われた貨物取扱許可申請の取消し、または許可の取消しを行う。

見本持出業務一覧

<p>MMA 見本持出許可申請</p>	<p>貨物情報が登録されている貨物を見本として一部持出す場合に申請する。 関税法基本通達32-3に規定する包括許可に係る申請はMMA業務の対象外であり、マニュアルによる申請を行う。 見本持出申請を行った場合、簡易審査扱い(区分1)の場合は即時に、また、書類審査扱い(区分2)の場合は、税関によるMME(見本持出審査終了)業務により、見本持出許可通知情報が配信される。</p>
<p>MMO 見本持出確認登録</p>	<p>MMA業務にて許可となった見本を保税地域等から一時持出した場合は、MMO業務にてその旨を登録する。 MMA業務による持出期間終了日の2日後に情報が削除されるため、以降はMMO業務が実施できなくなる点に留意する。 本業務は任意業務であるが、管理統計資料「貨物取扱等一覧データ」の一時持出年月日に出力する必要がある場合、必須業務となる。MMO業務の取消しは、MMO業務で実施する。</p>
<p>MMC 見本持出取消</p>	<p>MMA業務を行った利用者が、税関の許可前にあらかじめ税関保税担当部門に申し出た後行う。許可後の場合は、「NACCS登録情報変更願」を税関へ提出し、税関が取り消すこととなる。</p>